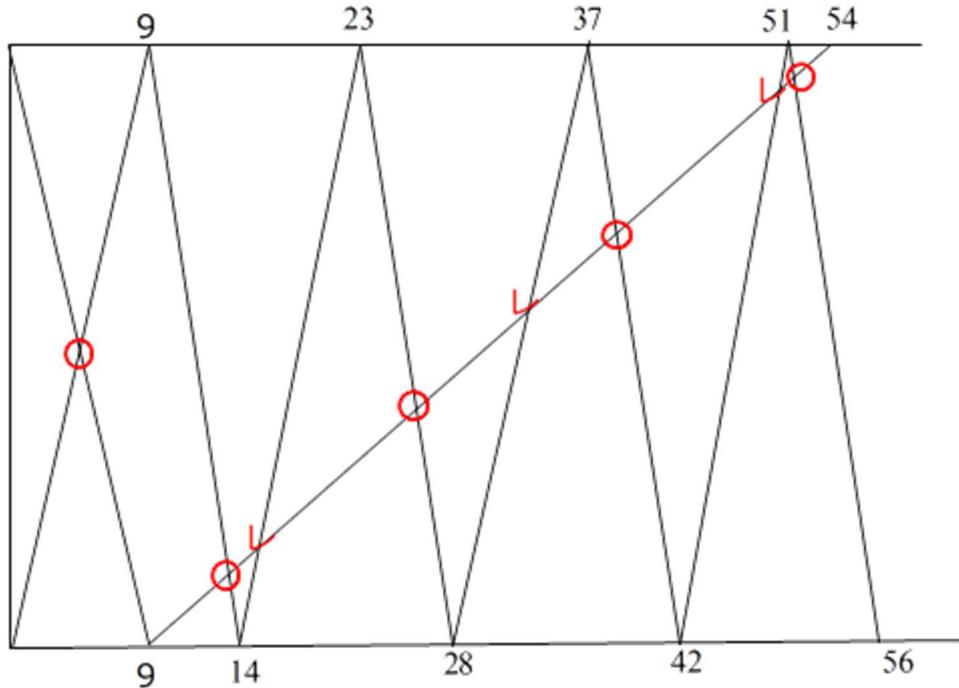


## 算数オンライン塾 1月2日の問題 解説

流れの速さを【1】とすると  $350 - 【1】 = 150 + 【1】$  より  
 $【1】 = 100$  から  $A = 100m$

真ん中で最初にすれ違うので、太郎君がBにつく時間と次郎君がAに着く時間は同じです。そのあと、太郎君の下りの分速は  $450m$  になり、次郎君の上りの分速は  $50m$  になるので、 $AC : BC = 1 : 9$  から 9 倍になります。



太郎君がAからBまで9かかるとすると、次郎君もBからAまでは9ですが、AからBまでは45かかります。太郎君はBからAまでは5で行くので往復で14ですから、上図のようになります。したがってすれ違うのは5回、抜かれるのは3回。 $AD : BD = 42 - 9 : 54 - 51 = 33 : 3 = 11 : 1$  ですから才は11です。

(答え) ア 100 イ 9 ウ 5 エ 3 オ 11